



昭和肥料ニュース FAX版

リン酸吸収係数について

土壤診断項目にある「リン酸吸収係数」をご存じでしょうか？。施用したリン酸の効きやすさを示す指標で元々の土質によって数値が決まります。黒ぼく土や腐植質の多い土壌は高い数値、沖積土や砂質土は低い数値が分析結果で出ます。つまり、リン酸吸収係数の改善には客土以外に有効な手段がなく、土壌に合わせた施肥を行わなくてはなりません。

リン酸吸収係数の高い圃場は基準以上のリン酸を施用し、効きにくさを補うのが基本です。とは言え肥料高騰の今、リン酸肥料を多く施用する事は生産者の大きな負担となります。そこで、リン酸吸収係数の高い圃場では以下の対策・注意点を再確認しコスト削減の提案を行うと良いでしょう。

【可給態リン酸が溜まっている場合（概ね30mg/100g以上ある場合）】

- ① pHを6.0～6.8程度に矯正する（石灰資材や硫黄資材を使う）
- ② 苦土を多めに施用する（基準の1～2割増し 苦土はリン酸吸収を助ける働きをする）
- ③ 排水対策・中耕するなどし圃場に酸素を供給する（畑・果樹）
- ④ 田植え前に早めに水を張り、水温・地温を高めておく（水稻）
- ⑤ AM菌資材の利用（特に土壤消毒後や、アブラナ科・アカザ科作物の裏作におすすめ）
- ⑥ 亜リン酸入り肥料の利用（亜リン酸がスターターとなりリン酸吸収を高める）

【可給態リン酸がない場合（10mg/100g以下の場合）】

- ① pHを6.0～6.8程度に矯正する（石灰資材や硫黄資材を使う）
- ② 畝施用、局所施用など、生育初期に根が張る場所にリン酸を集中的に施用する（完熟堆肥と混合し併用施用すると無駄、障害が少ない）
- ③ く溶性リン酸でありながら、崩壊性の良い肥料を使う（弊社製品がオススメ）
- ④ 育苗後植える作物なら、育苗期間に水溶性リン酸を効かせておく
- ⑤ 窒素に偏った肥料投入は厳禁（病気発生時は蔓延・重篤化しやすくなるため）
- ⑥ 最小限のリン酸補給は実施する（特に気温の低い時期の作型の場合）



とれっちゃん を紹介します

リン酸5%、ケイ酸23%、アルカリ分35% 苦土5% マンガン2% を保証
鉄も効果発現促進材として強化した 田畑いずれにも使える土づくり肥料です。

根張りに関係する栄養素がフルラインナップで入っており、活力ある地下部を作ります。リン酸は吸収されやすい形をしており、弊社自慢の微粉碎加工と相まって効果的に作物に利用されます。黒ぼく土や堆肥連用圃場に最適です。リン酸のチョイ足し&土壌に溜まったリン酸の掘り起こしに役立つ資材です。

お問い合わせは TEL 0766-67-2700 FAX 0766-68-1227

HPアドレス <https://showa-f.co.jp> まで、お待ちしております